

最近の経済情勢について

平成28年1月21日

内閣府

1. 総括判断(1月)

景気は、このところ一部に弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。

※景気の基調についての認識に変更はない。

※先月との比較では据置(この表現は2015年10月以来4ヶ月連続)。

(12月)

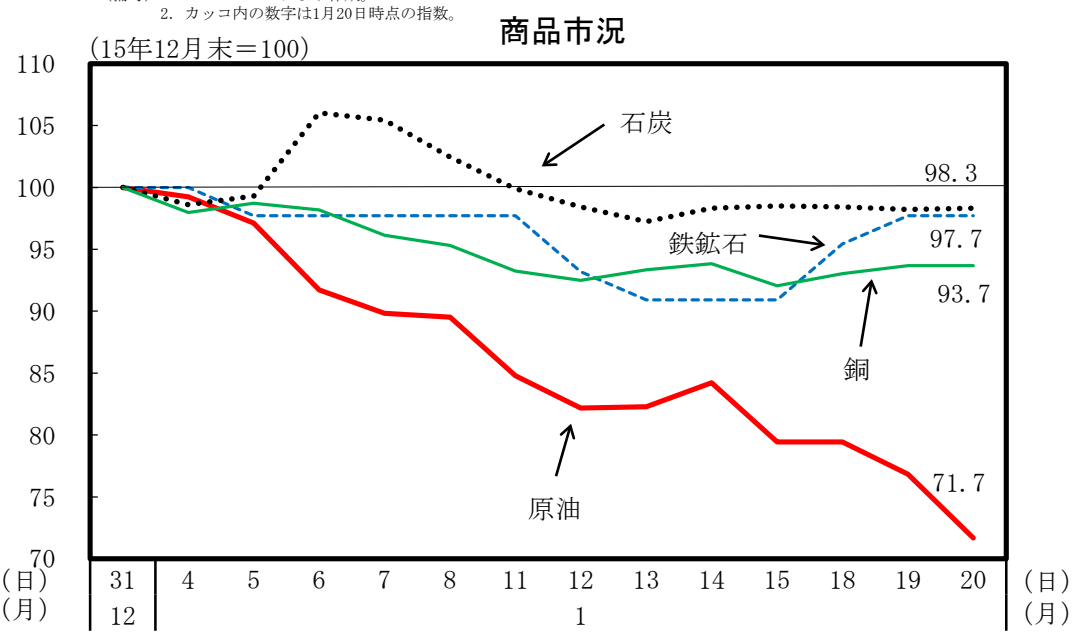
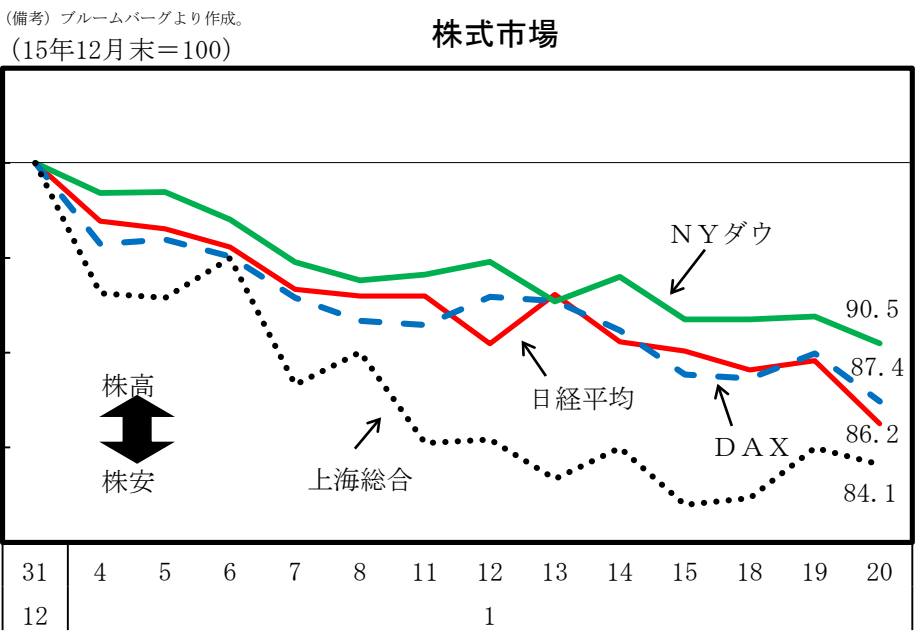
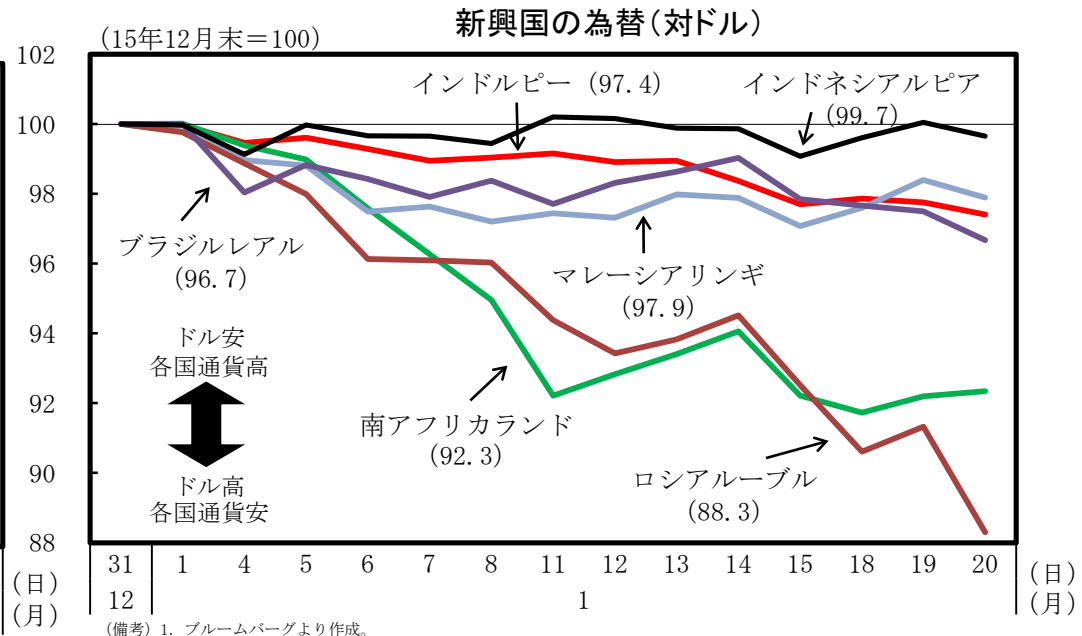
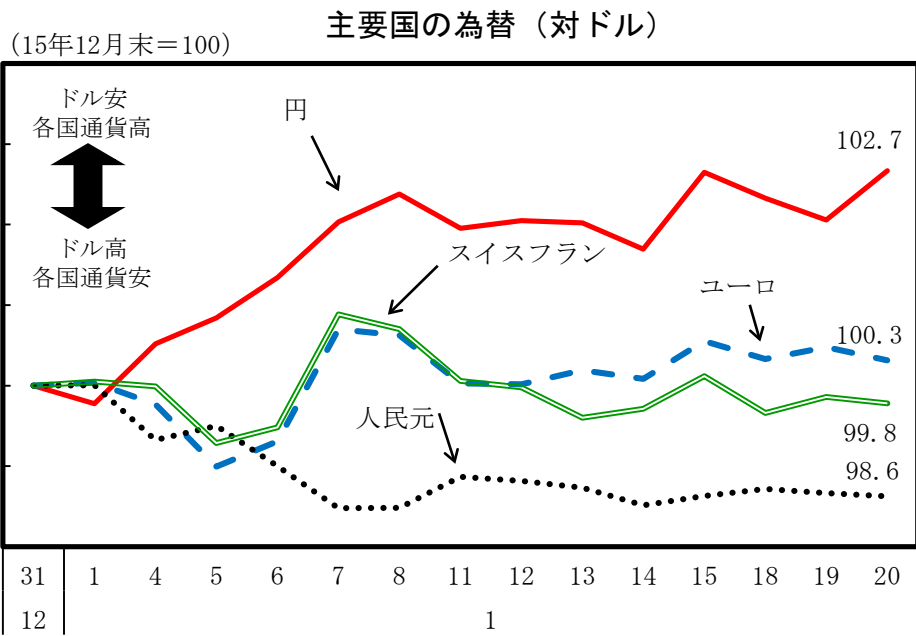
景気は、このところ一部に弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。

2. 個別項目(今月の判断・先月との比較)

※矢印は、先月との比較(上方修正／維持／下方修正)を表す。

	11月	12月	1月	(各論の判断)
個人消費	→	→	→	総じてみれば底堅い動き
消費者 マインド	→	→	↑	持ち直している
設備投資	↓	→	→	おおむね横ばい
住宅建設	→	↓	→	おおむね横ばい
公共投資	→	↓	→	緩やかに減少している
輸出・輸入	輸出:→ 輸入:↑	輸出:→ 輸入:→	輸出:→ 輸入:→	弱含んでいる おおむね横ばい
生産	→	→	↑	このところ横ばい
3次産業活動	→	→	→	横ばい
企業収益	→	→	→	改善している
業況判断	→	→	→	一部に慎重さがみられるものの、 おおむね横ばい
雇用情勢	→	↑	→	改善している
物価 (消費者物価)	→	→	→	緩やかに上昇している

足下の金融資本市場の動向について



(備考) ブルームバーグより作成。

(備考) ブルームバーグより作成。